



Agilent 1260 Infinity II LC

1260

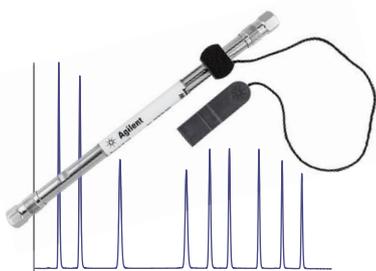
効率化を極めた
新時代のスタンダード LC



Agilent Technologies

日々の分析作業を 確実に効率化

Agilent 1260 Infinity II LCによりアプリケーションに応じて、幅広いラインアップから最適なモジュールを柔軟に選択し、最大限の運用効率を実現する LC システムの効率が可能です。



揺るぎない 分析効率

信頼性の高い機器、最新のカラム技術、そして高性能の消耗品の組み合わせが、確かな分離性能と検出性能を実現。日々の分析において信頼性の高い結果を確実に得ることができます。



揺るぎない 機器効率

容易なカラムハンドリングと卓越したサンプル収容力が、サンプル導入からデータ解析にいたる作業を効率化。分析時間を短縮し、機器を最大限に活用することができます。



揺るぎない ラボ効率

シームレスなメソッド変換と段階的なアップグレードパスが、既存インフラストラクチャとのスムーズな統合をサポート。お客様の予算に合わせて、最高レベルの性能へと移行できます。

AGILENT INFINITYLAB –

トータルソリューション

Agilent InfinityLab の機器、カラム、消耗品のシームレスな連携と、Agilent OpenLAB ソフトウェアおよび Agilent CrossLab サービスが、きわめて効率的なワークフローを実現します。



卓越した分析効率

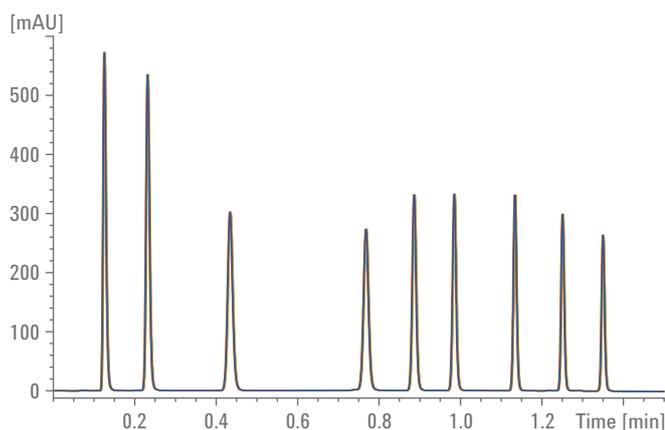
日々の分析結果に絶対的な信頼性をもたらす確かな性能

信頼性の高い機器の幅広いラインアップ、最新のカラム技術、そして高性能の消耗品の組み合わせが、確かな分離性能と検出性能を実現。

堅牢性と信頼性に優れた溶媒送液

1260 Infinity II クォータナリポンプは、最大圧力 60 MPa での送液が可能です。Agilent InfinityLab Poroshell 120 カラムと組み合わせれば、十分に混合されたグラジエントの安定したパルスフリー送液が感度と結果の信頼性を高め、カラムの微小粒子が分離の高速化と分離能の向上を実現します。最大 4 種類の溶媒によるきわめて柔軟な自動溶媒混合が可能のため、幅広い研究およびルーチンアプリケーションに活用できます。ポンプには、要件の厳しいアプリケーションにも対応できる耐久性に優れた材質が採用されています。数年間に渡る継続的な使用が可能のため、ダウンタイムを最小限に抑え、運用コストを削減できます。

生体サンプルや、極端な pH 条件を必要とするアプリケーションの分析に適した、高腐食耐性のチタン製バイオイナート・クォータナリポンプもご用意しています。他の 1260 Infinity II バイオイナートモジュールと組み合わせれば、完全にメタルフリーのサンプル流路を備えた、パワーレンジ最大 60 MPa のシステムを構成できます。これが可能なのはアジレントだけです。



BIO
INERT



<1260 Infinity II クォータナリポンプの保持時間再現性~ 20 回の繰り返し分析結果の重ね書き>0.887 分で RT RSD 0.086 % の保持時間再現性が得られています。

安定性に優れた高分離能分離

InfinityLab Poroshell 120 カラムは、最大 60 MPa の圧力で安定した高速高分離能分離を実現し、1260 Infinity II LC との組み合わせで最大限の性能を発揮します。Agilent InfinityLab カラムファミリーでは、現在、12 種類の結合相カラムをご用意。幅広いラインアップが、柔軟なメソッド開発と容易なメソッド変換を可能にします。各カラムは、カラム ID タグ付きです。この ID タグには、固定相およびサイズの詳細があらかじめ登録されているため、使用時にカラムの種類を確認できます。また、カラムの使用履歴を追跡できるため、より高い確信をもってルーチン分析を実行できます。InfinityLab クイックコネクティングを使用すれば、革新的なスプリング式構造により、誰でもリークのないゼロデッドボリュームのカラム接続を確実に行えます。その優れた性能は、数百回接続を繰り返した後も変わりません。



InfinityLab のカラムと消耗品は、Agilent InfinityLab LC シリーズのシステムおよびソリューションとの優れた親和性を備えています。最新の革新技術を駆使した使いやすさと確かな性能を兼ね備え、日々の分析結果に最高レベルの信頼性をもたらします。

アプリケーションを選ばない柔軟性

幅広い検出器オプションから最適なものを選択することで、データレートを高め、非常に幅の狭い超高性能の LC ピークを検出することも可能です。高感度フローセルを搭載したダイオードアレイ検出器なら、超低濃度のサンプルを検出できます。また、ダイオードアレイ検出器や蛍光検出器では、特殊なバイオイナートフローセルを利用できるため、貴重なバイオサンプルのデータを確実に取ることができます。



紫外可視検出器、蛍光検出器、示差屈折率検出器、蒸発光散乱検出器、サンプルから直交型のデータを採取する質量選択検出器など、幅広い検出器オプションから、お客様のアプリケーション要件に最適な検出器をお選びいただけます。

卓越した機器効率

多くのサンプルを 短時間で分析

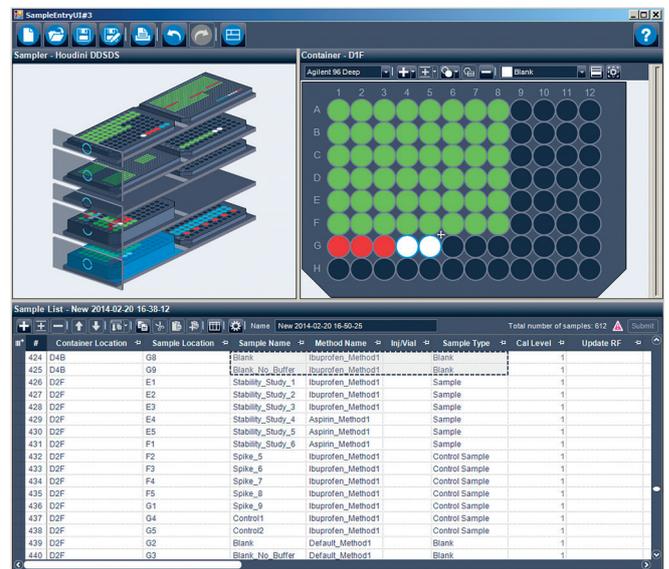
カラム切り替えバルブと統合したカラムハンドリングと卓越したサンプルキャパシティが、サンプル導入からデータ解析にいたる作業を効率化。分析時間を短縮し、機器を最大限に活用することができます。

サンプルのハンドリングと収容を効率化

1260 Infinity II LC では、様々なタイプのサンプルコンテナを自由自在に組み合わせてセットできます。マルチサンプラのサンプルトレイまたは引き出し全体を交換するだけで、サンプルを簡単にセット。また、サンプルの導入は、直感的なグラフィカルソフトウェアインターフェースからコントロールできます。優れたサンプル収容力により、数百または数千ものサンプルを自動的に処理することができます。マルチサンプラでアジレント独自のデュアルニードルオプションを利用することで、サンプル分析中に並行してサンプルハンドリングを行えるため、全体的な分析サイクル時間の大幅短縮を図ることができます



1260 Infinity II マルチサンプラは、継続的なサンプル導入の実現をコンセプトに設計されています。サンプルトレイまたは引き出し全体を簡単に交換できるため、幅広いアプリケーションのニーズに対応できます。



直感的なグラフィカルユーザーインターフェースにより、画面上でシーケンスを簡単に作成できます。

カラムのハンドリングと切り替えを効率化

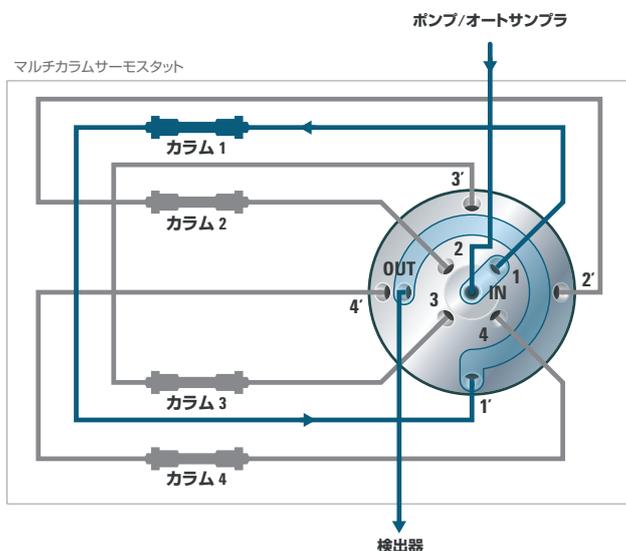
1260 Infinity II マルチカラムサーモスタットには、30 cm カラムを最大 4 本収容可能。各カラムには、InfinityLab クイックチェンジスイッチングバルブにより直接アクセスできるため、手作業でカラムを交換することなく、複数のメソッドを自動実行できます。カラムのタグには、カラムの識別情報の他、完全な使用履歴が記録されるため、規制ガイドラインへのコンプライアンスを確保できます。カラムの追跡情報は、重要なシーケンスにおけるミスを防ぎ、固定相、溶媒、および温度の不適合を回避するうえでも役立ちます。



InfinityLab クイックコネクタカラムフィッティングを用いれば、すばやく簡単にカラムを交換できます。次世代の InfinityLab クイックコネクタ熱交換器の接続や交換も容易です。

コントロール、データ採取、レポート作成を効率化

Agilent OpenLAB CDS ソフトウェアは、機器のコントロール、データの管理、高度なレポート作成など、包括的な 1260 Infinity II LC の管理と結果データのトレースを可能にします。また、データの傾向をすばやく視覚化できるため、ピークの欠落や余分なピーク、リテンションタイムのシフト、積分の問題など、不自然な結果や異常値が一目でわかります。標準搭載の計算機能により、データ解析画面で結果表示可能で、レポート出力の必要がありません。データのエキスポートや手作業での転記に伴うミスを排除できます。データシステム内で電子記録の一部として監査証跡レビューの確認や文書化を行えるため、最新の FDA 規制項目へのコンプライアンスも容易です。



ピークエクスプローラを使用すれば、問題をすばやく突き止め、解決できます。数百ものクロマトグラムやピークの中から、異常を一目で見つけ出すことができます。

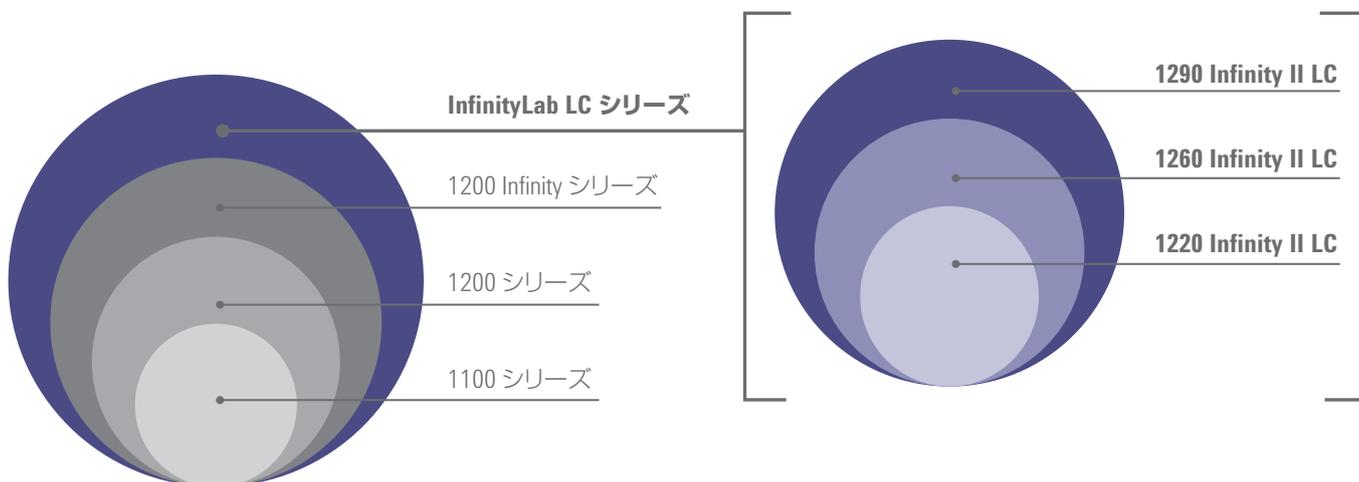
シームレスな統合により 投資を最大限に保護

シームレスなメソッド変換と段階的なアップグレードパスが、既存のインフラストラクチャへのスムーズな統合をサポート。お客様の予算に合わせて、リスクを負うことなく短期間で最高レベルの性能へと移行できます。

簡単かつ安全に性能を向上

新しい 1260 Infinity II LC に投資した場合、すでに確立されているメソッドをそのまま使用して、様々なアプリケーションに対応できます。また、既存の Agilent LC のモジュールを 1 つずつアップグレードして段階的に効率化を進め、投資を無駄なく活用することも可能です。例えば、バルブにより 4 本のカラムに直接アクセスできる新しい 1260 Infinity II マルチ

カラムサーモスタットを導入すれば、複数のメソッドを自動的に実行できるようになります。また、1260 Infinity II マルチサンブラにアップグレードすれば、サンプル収容力を格段に高めることができます。



LC の技術革新に全力で取り組むアジレントにとって、既存の機器との互換性はきわめて重要な問題です。InfinityLab LC シリーズの機器は、現在ラボでご使用の Agilent LC システムにシームレスに統合できます。また、InfinityLab LC シリーズ機器で実行できるメソッドであれば、アジレントの高性能モデルでもそのまま使用できます。

投資を最大限に活用

ラボの機器およびソフトウェアのテクノロジーリフレッシュに Agilent CrossLab の移行サービスをご利用いただくことで、最新技術へと迅速かつシームレスに移行できます。アジレントのエキスパートが、お客様のニーズと予算に合わせて、ラボのシステムをスピーディかつ段階的にアップグレードいたします。

この他、アジレントでは、包括的な機器およびエンタープライズサービス、幅広いカリキュラムを取り揃えた Agilent University ラーニングソリューションも提供しています。これらのサービスを通じ、稼働時間を最大化し、管理を簡素化し、ラボの投資を最大限に活用できます。また、アジレントの各サービスプランに含まれる点検サービスが、ラボを不測の事態から守ります。これにより、分析効率を維持し、ワークフローの中断を減らし、生産性を最大限に高めることができます。すべてのサービスプランには、豊富な知識を持つアジレントのエキスパートによる積極的なリアルタイムサポートとレポート作成機能をご利用いただけるアジレントリモートアドバイザーが含まれています。

ゴールド シルバー ブロンズ

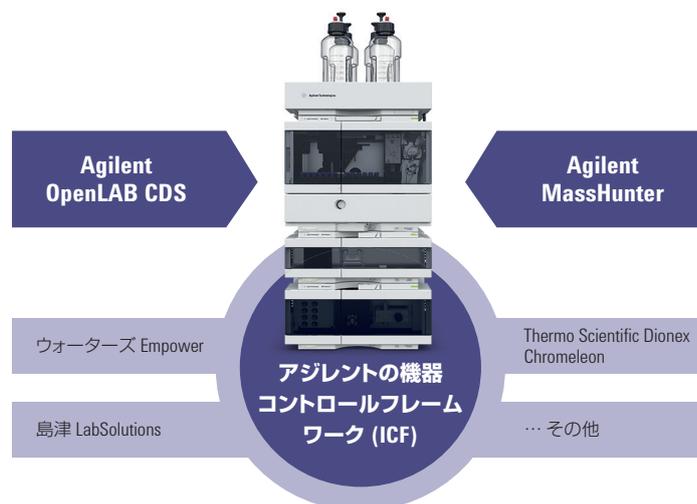
| すべての Agilent CrossLab サービス契約に含まれるサービス | | | |
|---|---|---|---|
| 優先対応 | ✓ | ✓ | ✓ |
| ハードウェア電話サポート | ✓ | ✓ | ✓ |
| オンサイト修理サービス | | | |
| 無制限のオンサイト修理出張 (出張費と作業費) | ✓ | ✓ | ✓ |
| 修理に必要な部品 | ✓ | ✓ | ✓ |
| 修理に必要な消耗品/補用品 (ライナー、シール、チューブ、アセンブリ、マルチプライヤなど) | ✓ | ✓ | ✓ |
| 高度な診断とレポート作成 | | | |
| アジレントリモートアドバイザー - アシスト | ✓ | ✓ | ✓ |
| アジレントリモートアドバイザー - レポート | ✓ | ✓ | ✓ |
| アジレントリモートアドバイザー - アラート | ✓ | ✓ | |
| 有用性の高いサービス | | | |
| 対応時間延長費用の割引 | ✓ | | |

Agilent CrossLab のサービスプランでは、お客様のニーズ、目標、および予算に合わせて最適なサービスレベルをお選びいただけます。地域によって、サービスプランの内容が異なる場合があります。これ以外にも、ご利用いただけるオプションがあります。

クロマトグラフィーをコントロール

Agilent OpenLAB CDS は、1260 Infinity II LC および 6100 シリーズシングル四重極 LC/MS に最適なデータシステムです。さらに要件の厳しい LC/MS アプリケーションの場合は、Agilent MassHunter を利用すれば、Agilent LC とトリプル四重極または四重極飛行時間型 LC/MS、およびパワフルな機能を備えた包括的なデータ解析ツールをすべてコントロールできます。

アジレントの機器コントロールフレームワーク (ICF) は、オープンシステムに対するアジレントの積極的な取り組みから生まれたソフトウェアコンポーネントです。ICF を利用することで、Agilent LC を他社製の CDS またはワークステーションからすばやく簡単にコントロールできます。新しい 1260 Infinity II LC も現在ご使用の CDS にシームレスに統合し、この最新機器が備える高度な機能にアクセスできます。



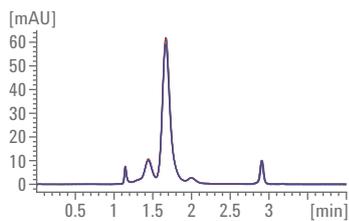
1260 Infinity II LC のコントロールには、OpenLAB CDS または MassHunter ソフトウェアが最適です。また、アジレントの ICF 技術を利用すれば、他社製の CDS から簡単に 1260 Infinity II LC をサポートできます。

アプリケーションに最適な LC & LC/MS ソリューションで ワークフローの効率を最大化

1260 Infinity II LC の優れた柔軟性が、幅広いクロマトグラフィーソリューションを実現。分離の課題を解決できるシステムがきっと見つかるはずです。

バイオイナート LC ソリューション

Agilent 1260 Infinity II バイオイナート LC は、分子量の大きい生体分子を分析するためのソリューションです。メタルフリーのサンプル流路がサンプルと流路表面との非特異的な相互作用を最小限に抑え、生体分子を完全な状態で移送します。また、カラム寿命を延ばすこともできます。新しいバイオイナート熱交換器と 4 カラム選択バルブが、特性の異なる複数の分析を可能にし、分析間でカラムを交換する必要はありません。また、Agilent Buffer Advisor ソフトウェアを使用すれば、バッファ作成が容易になり、バイオ医薬品分析の省力化ができます。

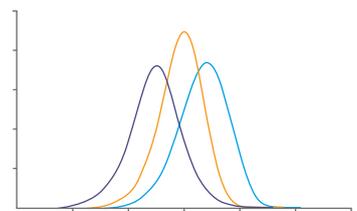


Agilent AdvanceBio SEC 300 Å, 7.8 x 150 mm カラムによる注入 1 回目、100 回目、200 回目、300 回目、および 400 回目の IgG のクロマトグラムの重ね表示

**BIO
INERT**

GPC/SEC ソリューション

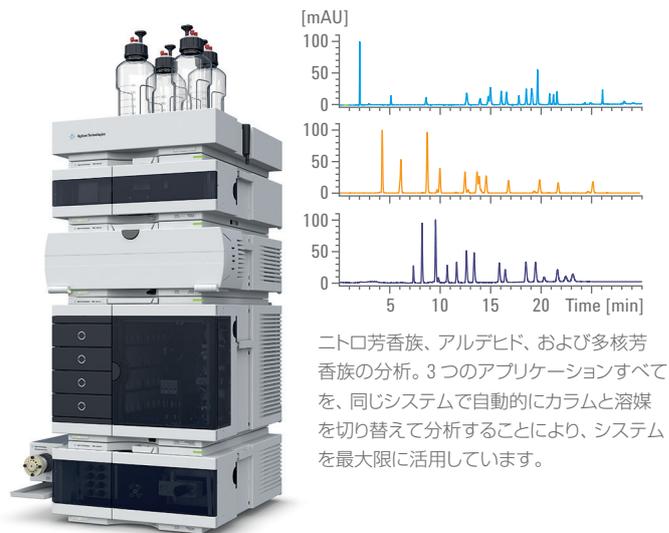
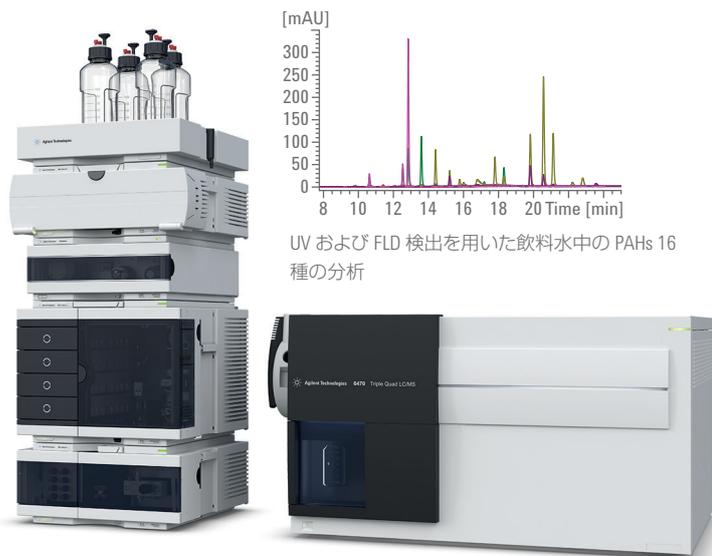
Agilent 1260 Infinity II GPC/SEC システムは、示差屈折率検出器、紫外可視検出器、または蒸発光散乱検出器を用いた標準的な GPC/SEC 分離によるポリマーの特性解析に適した、コスト効率に優れたソリューションです。示差屈折率検出器に最適な新しい 1260 Infinity II アイソクラティックポンプでは、3 種類の溶媒を切り替え可能。また、内蔵デガッサユニットにより、UV 検出器のベースライン安定性をさらに高めます。



3 種類のポリエチレンサンプルの分子量分布。紫色のプロットは、枝分かれのないサンプルのもので。

メソッド開発ソリューション

Agilent 1260 Infinity II メソッド開発ソリューションは、600 を超える LC 分離条件の組み合わせから、指定したパラメータに最適な条件を自動的に引き出します。固定相と溶媒、アプリケーションに最適な分離条件を決定することができます。また、Agilent メソッドスカウティングウィザードを使用すれば、必要なすべてのメソッドとシーケンスの作成をわずか数分で完了できます。最適な条件が一目でわかるパワフルなデータレポートも利用できます。



ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタムコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本資料掲載の製品は、すべて研究用です。本資料に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。アジレントは、本文書に誤りが発見された場合、また、本文書の使用により付随的または間接的に生じる損害について一切免責とさせていただきます。

アジレント・テクノロジー株式会社

© Agilent Technologies, Inc. 2016

Printed in Japan, June 16, 2016

5991-6781JAJP